

## 募集要項

### 応募の条件

応募する学校は、大正琴プロジェクトを直接担当する教師がiEARNの会員であること。  
インターネット環境が整っていること。  
教育に携わっていること。

詳しくは、ジェイアーン大正琴事務局に直接メールでお問い合わせください。

### メールアドレス

taishokoto@jearn.jp



私は、60歳になるまで一度も大正琴を手にしたことがありませんでした。足の手術で長期療養をしたことがきっかけで、大正琴を弾くだけでなく、小学生の子どもたちや、外国の人たちにも教えるようになりました。

大正琴は、演奏に対する最初の壁が低く、奥深い楽器なので、大正時代の人たちの間で、庶民の楽器として普及してきたことがなんとなくわかるような気がします。

それにしても私は、名古屋市市の公立学校で、37年間も音楽教育に携わっていたにもかかわらず、大正琴を一度も手にすることがなかったことを情けなく思いました。

そこで退職を機に、せめてものお詫びに、大正琴発祥の地である名古屋の子どもたちを対象に、大正琴の普及活動を始めました。

同時に、国際教育ネットワーク<iEARN アイアーン>を使って大正琴を世界に発信しようとも思い、さっそく2010年から実践を始めました。

そして、神戸で在日外国人の子どもたちや大人たち、カナダのアイアーン国際会議等で、大正琴のワークショップを開きました。

初めて大正琴に触った海外の方たちも大変喜んで音楽を楽しんでくださいました。

大正時代にこの楽器を手にした人たちが、今も音楽を楽しんでいるように、世界の国の人たちも、この楽器によって生活に潤いを持つことができればうれしななあと思っています。

プロジェクト代表 廣田 元子



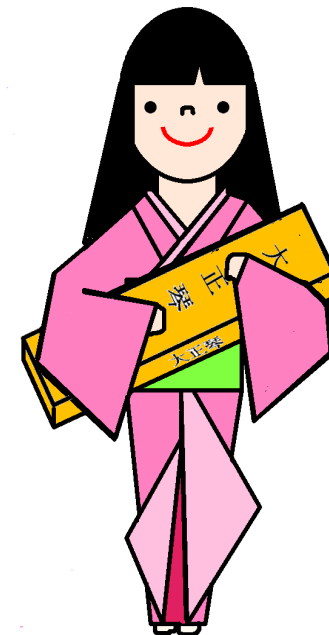
## 大正琴プロジェクト

〒650-0003  
神戸市中央区山本通3丁目19番8号  
海外移住と文化の交流センター3F  
海外支援室2 JEARN事務所 大正琴プロジェクト  
Tel/FAX: 078(862)8288  
E-mail: taisyokoto@jearn.jp  
URL: <http://taisyokoto.jearn.jp/>

## 大正琴プロジェクト

元気なニッポン！復活作戦！

大正琴パワーを 世界に発信！



Taisho Koto Project

## 大正琴パワーを 世界に発信！

日本の伝統文化として大正琴の名が挙がることはめったにありませんが、大正琴愛好者人口は120万人で全国第1位です。<2位はピアノで40万人>

大正琴は100年の歴史があります。

大正琴発祥の地は、名古屋です。森田五郎さんが発明しました。

大正琴は奏法が簡単なのですぐに弾けます。

大正琴は現在も改良を重ねています。

大正琴のパワーを世界に発信するために、国際教育ネットワーク<アイアーン>を通して世界の学校に普及活動を始めました。

日本の学校へは、音楽の授業の中で、大正琴普及活動を実践しています。

## 大正琴100年？

大正琴は、発明されて100年の伝統を持つ、初心者でもすぐに音や、旋律を楽しむことができる楽器です。※（大正琴は、日本で発明された唯一の楽器。1912年大正元年9月発売）

## 森田五郎さんって？

私が推測した大正琴製作者森田五郎さんの本来の意図は「今まで楽器に触れる機会に恵まれなかった人でも、これからの時代は、音楽を気楽に楽しみ、文化的な生活を送ってほしい。」と欧米留学から帰国した森田さんは新しい日本の姿として夢を持ったのではないのでしょうか。 （森田五郎氏は名古屋市中区大須の出身）

## 大正琴はすぐ弾ける？

その手始めとして、奏法が簡単でも、正しいピッチで曲が弾けるようにと、ギターフレットの指押さえのところを、ボタンレバーにして音程を固定させたり、小さな楽器でも音が共鳴し合って大きな音になるように、すべての弦を同じ音に調弦したりして、誰でもすぐに正しいピッチで曲が弾けるように工夫された楽器として、大正元年に発売されています。

## 現在の大正琴は？

現在ではソプラノからアルト、テナー、バスまで開発され、ジャズやクラシックまで演奏が可能になった大正琴も市販されています。

## 目指していることは？

大正琴の手軽に演奏できるよさを生かして、大正琴プロジェクトは、

- ・国内外の小・中・高等学校の希望校に、大正琴を贈呈。  
<ソプラノ～バスの一式30万円：教本付>

- ・海外ワークショップで使用する中古楽器の確保。<ワークショップ後、海外校へ贈呈。>

- ・退職された音楽専科の先生による日本の小中学校への大正琴普及活動<雇用促進：人材活用>

- ・日本で大正琴国際フィスティバルを開催。<独奏～アンサンブル～多人数。童謡からジャズ、クラシックまで、踊りや歌も入れる。世界から大正琴演奏者を招聘し、自国に伝わる音楽を大正琴で演奏し、その国の特色や文化を紹介する。名古屋芸大：金子教授の講演等>

- ・国際交流用動画学習システムの作成  
・アニメやビデオ等動画配信できる英語のeラーニング用ホームページ作成<大正琴に関連する学習内容やカリキュラム>。

今は夢でも、いつか実現するように努力します。